



炉端の会
2019.12

「炉端の会」のひとり言-1

◇令和元年「炉端の会」園外研修旅行（一泊二日で実施）

研修テーマ：「佐々木家旧所在地(長野県佐久穂町畑)とその周辺を巡る」
2019年10月29日(火)～10月30日(水)

見学コース：

登戸駅 → 旧茂木家住宅 → 五料茶屋本陣 → 佐々木家旧所在地 → (ホテル)
(ホテル) → 和学校・春原家住宅 → 小諸宿本陣主屋・懐古園・小諸市内 → 登戸駅



初日は雨となってしまったが、集合場所である登戸駅には8時前に参加者76名が集合し、定刻に出発出来た。一日目の群馬県内も雨であったが長野県に入ると雨も止み始め、バスを降りて30分ほど周囲を見て歩く佐久穂町の佐々木家旧所在地付近では雨も止み、傘を持たずに周囲を見て歩くことが出来た。この後、小諸の懐古園そばにあるホテルに宿泊した。

二日目は快晴となり、気分よく和学校・春原家住宅・懐古園など小諸周辺を見学することが出来た。

往復で利用した台風被害が大きかった上信越道碓井軽井沢IC～佐久IC間の上り車線を使用しての対面通行区間の渋滞も無く、予定通り18時半に登戸駅に帰着出来た。



令和元年10月30日「炉端の会」園外研修旅行(懐古園にて)

「炉端の会」のひとり言-2

◇「炉端の会」、土曜日の火焚き担当、「土曜班」の紹介

土曜班は現在活動中の人40名、内訳はA班が22名、B班が18名です。

炉端の会が発足した時から在籍されている第1期の人から在学中の人までと老若男女がそろっています。

当然皆さんそれぞれ一芸に秀でた方ばかりです。

平日に比べて土曜日は来園者が多く、またイベントや恒例の行事も多く床上公開のやりがいがあります。



(火焚き活動の様子)

定時ガイドも午前、午後の2回あり熱心に聞いてくださる参加者も多く、つい時間を延長してしまう事も有ります。夏場の日の長い時期には3時過ぎに来園される方が結構多く、片付けを始めるのが申し訳なく思うこともあります。

一日の活動が終わった後は他の曜日班と同様、有志が集まり反省会、暑気払い、何とでも理由をつけて一杯やっています。



(親睦活動時の催し参加者の集合写真)

活動日以外では親睦を深めるために色々な施設の見学会をやっています。

最近では佐倉の国立歴博と武家屋敷(写真)と旧堀田邸などの見学をしました。

早稲田の木組博物館と早大キャンパス内の美術館の見学もしました。

他の施設や古民家を見ることで得られる知識はこれからの活動に必ず役立つと思っています。今後も居心地の良い土曜班を目標に頑張っていきます。